

# 博物館ボランティア活動の活動事例

～ボランティアの方と共につくりあげていく植物標本製作と整理活動～

井上好章

## A case study on volunteer activities at Gifu Prefectural Museum ～Activities with volunteers for making and arranging botanical specimen～

Yoshiaki INOUE

### 1. はじめに

最近、参加型博物館としてボランティア活動を取り入れた実践をよく目にしたり耳にしたりする。しかし、このことは、ボランティアの方々が、博物館の展示解説をされたり、案内説明をされる場合に用いられることがほとんどで、あくまでもボランティアの多くの方々の個々の要望（願い）にあった活動になっていないのが現状のようである。

植物が好きでボランティアをしたい方の中には、そういった解説のみでなく、標本を採集したり、整理したり、まとめたりして、学芸員と共に植物研究をしていきたい熱心な方も多いという実態がある。そこで本館では岐阜県植物誌調査会の方々に岐阜県博物館標本整理ボランティアの会員になってもらい、博物館の植物標本を製作・整理し、ある程度の成果をあげつつあることから、中間報告的に紹介する。

### 2. 活動の実践内容について

#### (1) 博物館の収蔵庫整理の現状

本館の収蔵庫の植物標本は約7万点にも及ぶ。誰もが植物を即座に検索できるように、種の名は和名で表記し、科、属、種の分類、その配列は平凡社「日本の野生生物」に合わせてきちんと整理してある。しかし、植物担当の学芸員は一人であり、展示や教育普及に時間をとられ、年に少なくとも数千点が寄贈される標本をすべて受入、登録し、整理するための時間はほとんどないのが現状である。

#### (2) 植物ボランティアの方々の意識

岐阜県博物館では、博物館サポーターの会員になる際に、個々に希望する活動内容を登録する制度となっている。それによれば、植物のサポーターに関しては、展示解説をしたり、案内したりという活動希望の方はほとんどなく、標本を採集したり、整理したり、まとめたりして、学芸員と共に標本作製や整理をしていきたいと考えてみえる熱心な方が9割を超える現状がある。

#### (3) 岐阜県博物館標本整理ボランティアの会発足までの経緯について

今から約40年前に「岐阜県の植物」（大衆書房）が発刊された。しかしその後、植物フロアは大きく変化し、新しい岐阜県植物誌の作成が切望されている。そんな中で岐阜県博物館と岐阜大学の植物標本を基にして岐阜県植物誌をつくり上げようとする岐阜県植物誌調査会準備会が発足した。そして2002年4月6日に、岐阜県植物誌の完成をめざして岐阜県植物誌調査会が24名で発足した。この会員は、植物の同定に優れ、スゲやシダの専門家も多く、優秀な植物研究者の集団である。この会の発足と同時に岐阜県博物館サポーターとして岐阜県博物館標本整理ボランティアの会にも同時加入してもらった。少しづつ会員数は増え現在は54名に至っている。

#### (4) ボランティアの方自身が見届けられる標本寄贈

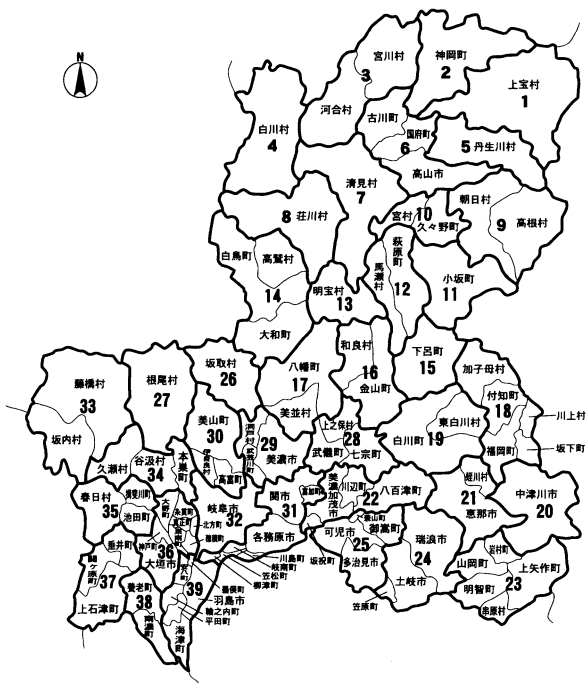
まず、岐阜県でみられるすべての植物の種類がプロットできるチェックリスト表（資料1）を作成した。その際に、岐阜県の99市町村を39区画にまとめた（資料2）。そのチェックリスト表をもとに各自が植物標本作製し、寄贈していただくようにした。

以前は、寄贈した標本を収蔵庫の棚に入れるまですべてを学芸員が一人で行っていたが、次項のような標本寄贈マニュアルを作成した。これによりボランティアの方に任せることができる部分は任せ、ボランティアの方自身が作製した標本を自らの手で収蔵庫の棚に入れることができ、寄贈標本が棚に入るまでの過程に自ら関わり、直接目に見えて見届けまでできるように工夫できた。

尚、その際、下記の4点だけは遵守してもらった。

- ・原則として同じ地域で採集した同じ種類の標本はできるだけ寄贈しない。
- ・植物標本ラベルの作成と同定は自宅で行う。
- ・貴重種の採集場所についての情報は、会員外に漏らさない。
- ・すべての標本は滅菌室に入れてから収蔵する。（学芸員が行う）





資料 2 岐阜県植物調査区画図

#### (5) 標本寄贈マニュアルの作成

さて、その標本寄贈マニュアルであるが、収蔵庫の入り口に掲げ、方法が具体的にわかるように工夫した。

標本寄贈マニュアルの内容

- ①チェックリスト表を見て抜けている種や地域の標本を各自が採ってくる。
- ②各自が自分でラベルを作製する。(自宅で)
- ③月一回の博物館の作業日にできるだけ博物館へ行く。自信がない標本については、自分でつけた標本の和名が正しいかを確認する。
- ④博物館のメインのチェックリスト表を見て、自分が採集してきた標本は、まだ◎がうたれていないかどうか確認する。
- ⑤すでに◎がうたれているものは、岐阜大学に寄贈するか自宅で保管する。→岐阜大学行箱か自宅にもって帰る。  
未採集のものは、博物館で台紙に貼る。
- ⑥台紙に貼った標本のデータを入り口の資料受入ノート(月日、点数と寄贈者名、総称名)に記入する。  
→資料受入手続き(学芸員)→起案
- ⑦メインのチェックリスト表に赤◎をつける。
- ⑧岐阜県の新確認種や貴重種で博物館で登録しておくべき資料が含まれている場合は要登録資料箱に入れておく。→学芸員が和名、採集日、採集場所、標高、メッシュ番号等と登録番号等をデータ入力→博物館

登録資料として起案。

⑨⑧以外のものは滅菌箱に入れておく。

⑩学芸員が次回の作業日までに滅菌

⑪滅菌された標本を自分で棚のその種の場所に入れ込む。

(6) 月一回の博物館での標本整理活動日の活動内容

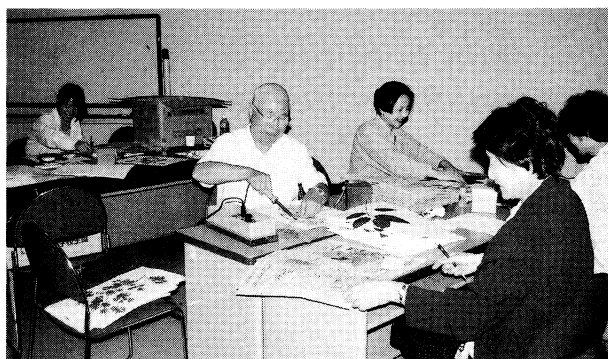
月に1回の活動日は約15~20名ほどが参加し、大きく4つの活動に分かれて活動する。

①植物標本のチェック

メインのチェックリスト表を見て各ブロックの植物標本の有無のチェックをする活動。

②植物標本の台紙への貼り付け

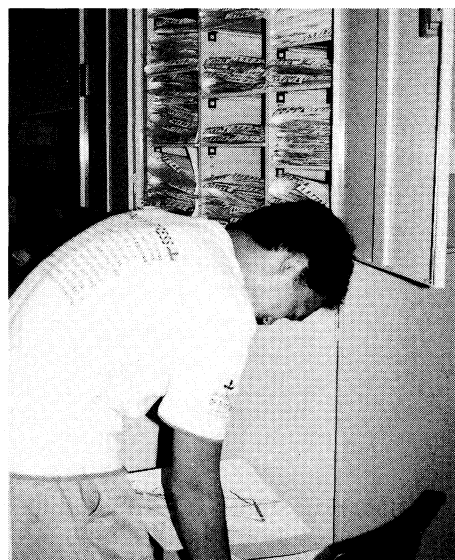
標本庫に入れるべき標本をラミネーションテープで台紙に貼り付ける活動。



(台紙への貼りつけの様子)

③標本の棚入れ

すでに滅菌され科ごとに分けられた植物標本を、棚の和名の場所に入れる活動。



(標本の棚入れの様子)

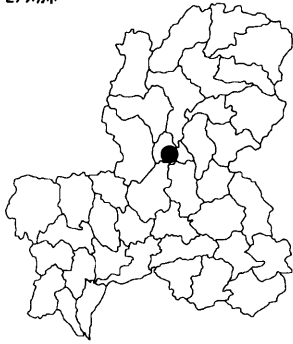
④データベース番号づけとデータベース化

各標本にデータベース用の番号をつけ、パソコンに入力し、データベース化する活動。



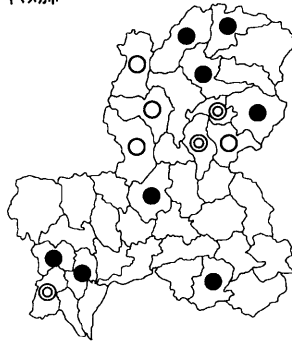
*Agrostis canina*

ヒメスカホ



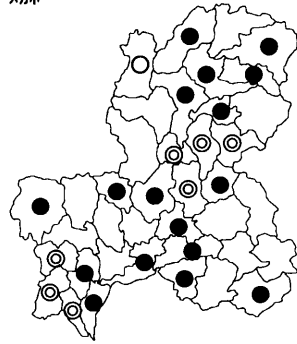
*Agrostis clavata*

ヤマスカホ



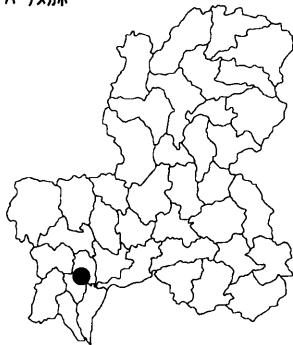
*Agrostis clavata* ssp. *matsumurae*

スカホ



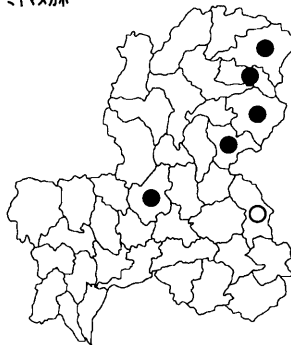
*Agrostis dimorpholemma*

ハケスカホ



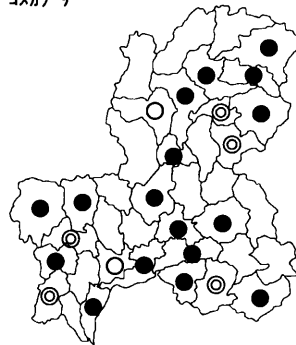
*Agrostis flaccida*

ミヤマスカホ



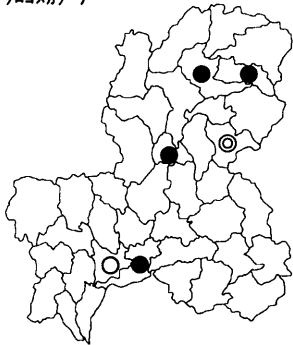
*Agrostis gigantea*

コスカグサ



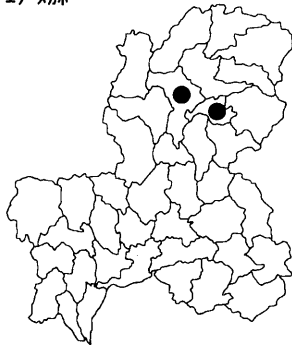
*Agrostis nigra*

クロコスカグサ



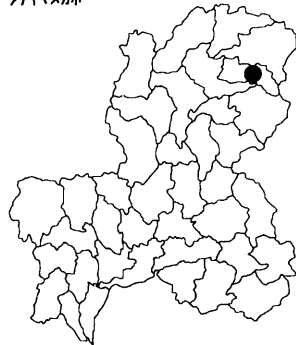
*Agrostis scabra*

エゾスカホ



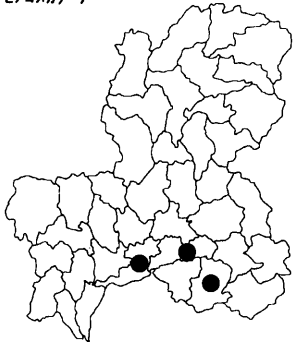
*Agrostis tateyamensis*

タテヤマスカホ



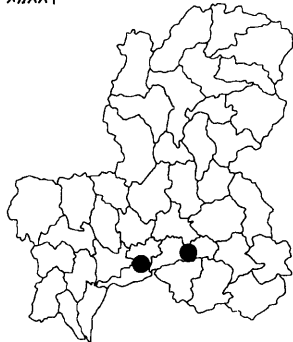
*Agrostis valvata*

ヒメコスカグサ



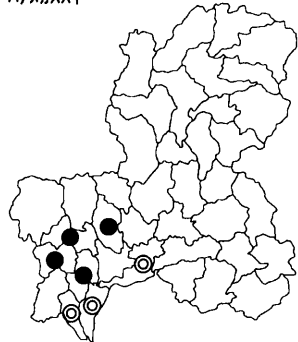
*Aira caryophylla*

ヌカスキ



*Aira elegans*

ハメヌカスキ



資料4 植物分布図

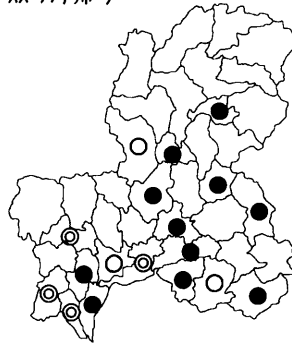
*Alopecurus aequalis* var. *aequalis*

ノハラス<sup>ノ</sup>メテッホ<sup>ホ</sup>ウ



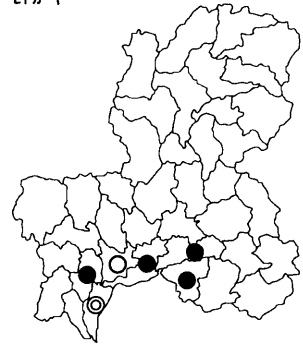
*Alopecurus aequalis* var. *amurensis*

スス<sup>ス</sup>メテッホ<sup>ホ</sup>ウ



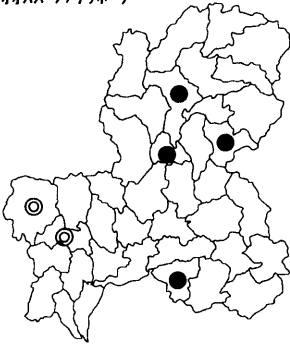
*Alopecurus japonicus*

セトガ<sup>ガ</sup>ヤ



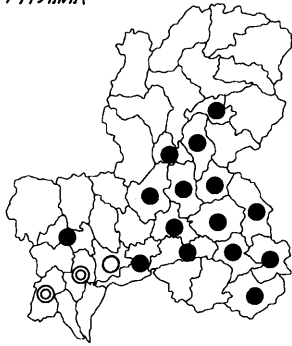
*Alopecurus pratensis*

オオス<sup>ス</sup>メテッホ<sup>ホ</sup>ウ



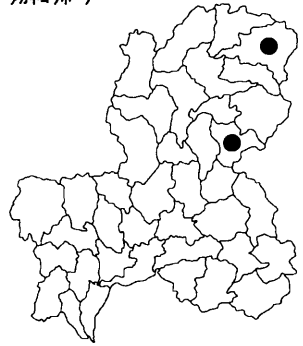
*Andropogon virginicus*

メリケンカルカヤ



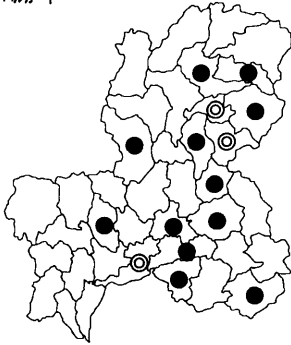
*Anthoxanthum japonicum*

クナネコウホ<sup>ホ</sup>ウ



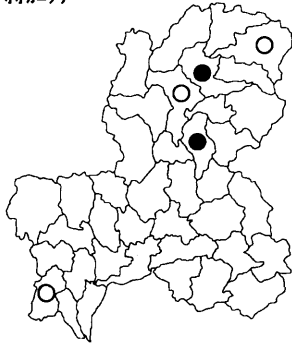
*Anthoxanthum odoratum*

ハルガ<sup>ガ</sup>ヤ



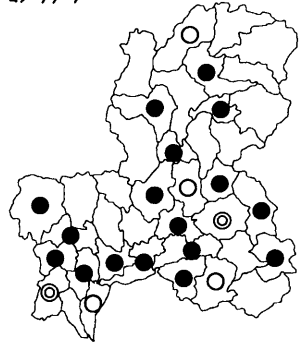
*Arrhenatherum elatius*

オオカニツリ



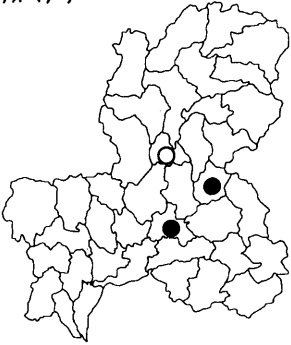
*Arthraxon hispidus*

コブナグサ



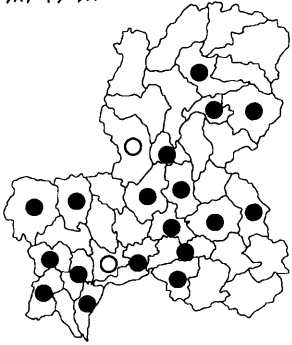
*Arundinaria ramosa*

アスマザ<sup>ザ</sup>サ



*Arundinella hirta* var. *ciliata*

ウスゲトダシバ



*Arundinella hirta* var. *hirta*

ケトダシバ

